

議会だより

平成28年 6 月

No.89

あっさぶ

題字は、鶉保育所 らいおん組の かむき 加向 けんしん 謙信さんです。



平成28年5月8日（日） 館城跡まつり



STOP！！ジャガイモシストセンチュウ

～日本一のブランド「あっさぶメイクイン」を守ろう！～



平成28年度当初予算を可決 一般会計予算は前年度対比1.0%減の

38億8100万円

第1回定例会が3月8日から11日までの4日間開かれ、新年度予算案などを審議し、いずれも原案どおり可決しました。

27年度 補正予算

3月定例会では7会計の補正予算が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

一般会計

歳入歳出3億5248万9千円を追加し、総額44億4831万9千円となりました。事務事業の完了または所要見込額を勘案し、増減調整が図られています。
追加された主なものは次のとおりです。
(各会計の補正額は次頁一覧表を参照)

- 土地購入費 (604万6千円)
- 公共施設整備基金積立金 (3億5535万4千円)
- ふるさとづくり基金積立金 (227万5千円)
- 年金生活者支援臨時福祉給付金 (繰越明許費) (2040万円)
- 国民健康保険事業特別会計繰出金保険基金安定等事業費 (614万4千円)
- 国保病院事業特別会計繰出金 (7905万6千円)
- 一般農道保全事業西鶴地区負担金 (103万4千円)

質疑応答 (要旨のみ)

問 (仮称) 上里ふれあい交流センター新築基本計画・基本設計業務委託料の減額について

答 入札による減額です。

問 当路橋の橋梁長寿命化について

答 欄干が腐食しているための交換工事で補助事業採択しだいですが、28年度内の完成を予定しています。

国保会計

一般被保険者療養給付費など1125万5千円を減額し、総額7億4944万6千円となりました。

後期高齢者医療会計

北海道後期高齢者医療広域連合負担金など461万6千円を減額し、総額6323万円となりました。

介護保険会計

保険事業勘定は地域密着型介護サービス等給付費など4

79万6千円を追加し、総額6億993万5千円に、介護サービス事業勘定は10万円を追加し、総額210万円となりました。

簡易水道会計

699万6千円を減額し、総額7303万6千円となりました。

農業集落排水会計

排水施設機能強化対策実施設計委託料など706万6千円を減額し、総額1億5213万5千円となりました。

各会計補正予算額一覧表

会計名	区分	補正額	補正後の額
一般会計		3億5248万9千円	44億4831万9千円
国民健康保険事業特別会計		△ 1125万5千円	7億4944万6千円
後期高齢者医療特別会計		△ 461万6千円	6323万円
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	479万6千円	6億993万5千円
	介護サービス事業勘定	10万円	210万円
簡易水道事業特別会計		△ 699万6千円	7303万6千円
農業集落排水事業特別会計		△ 706万6千円	1億5213万5千円
国民健康保険病院事業特別会計	収益的収入及び支出	△ 329万円	5億918万7千円
	資本的収入及び支出	△ 154万5千円	3525万3千円

国保病院会計

収益的収入及び支出について嘱託医師報酬など329万円を減額し、予定額5億918万7千円、資本的収入及び支出について特殊浴槽更新費など154万5千円を減額し、予定額3525万3千円となりました。

条例

- 厚沢部町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 以上の3条例は人事院勧告に基づき、職員給与等を改正しようとするものです。
- 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
- 厚沢部町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定

●厚沢部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

●厚沢部町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定

●厚沢部町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定

●厚沢部町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定

●生活改善センター等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

●檜山広域行政組合規約の変更

規約

●檜山広域行政組合規約の変更

委員会

●檜山管内行政不服審査委員会の共同設置

計画

●厚沢部町過疎地域自立促進市町村計画の策定

人事

●任期満了に伴う人権擁護委員の推薦について、松島美保子さん（富里）を推薦することと同意しました。

意見書を提出しました

第1回定例会で意見書1件を原案どおり可決し、関係省庁に提出しました。（内容省略）

- 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、及びその危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣

まちづくりに使うお金をチェック

一般会計

平成28年度各会計予算について、予算審議特別委員会に付託し、3月9日～11日の3日間審議され、各会計とも原案どおり可決されました。

本特別委員会で交わされた主な質疑の内容を要約してお知らせします。

問 鶏地区の学童保育について

答 当初は入所希望者が少なく、予算措置はされていませんでしたが、地域の見守り支援事業として、学童保育と同じような内容の事業を実施予定です。

問 農林水産業費道補助金の増額について

答 多面的機能支払交付金、小水力等エネルギー再生導入推進事業など2500万円程の増額となっています。

問 マイナンバーカードの申請、交付状況について

答 現在の個人番号カード申請人数は196人で交付人数は29人です。

問 北海道日本ハムファイターズ応援プロジェクト事業について

答 球場への応援回数は札幌ドーム一泊二日が1回、日帰り1回、函館オーシャンスタジアム日帰りが1回となっています。

問 農業振興地域整備計画の見直しについて

答 前回の見直しから10年以上経過していることや、農業

平成28年度 予算額一覧表

区 分 会計名			平成28年度当初予算額	平成27年度6月補正後予算額	増減率
一 般 会 計			3 8 億 8 1 0 0 万円	3 9 億 1 9 5 0 万 3 千円	△ 1 . 0 %
特 別 会 計	国 保 会 計		7 億 4 1 4 1 万 9 千円	7 億 5 7 9 2 万 6 千円	△ 2 . 2 %
	後 期 高 齢 者 医 療 会 計		6 1 4 6 万 2 千円	6 7 8 4 万 6 千円	△ 9 . 4 %
	介 護 保 険 会 計	保 険 事 業 勘 定	6 億 7 8 7 万円	5 億 9 3 2 4 万 9 千円	2 . 5 %
		サ ー ビ ス 事 業 勘 定	1 7 9 万円	2 0 0 万円	△ 1 0 . 5 %
	簡 易 水 道 会 計		7 7 1 0 万 5 千円	7 9 0 3 万 2 千円	△ 2 . 4 %
	集 落 排 水 会 計		2 億 6 9 8 4 万円	1 億 5 9 2 0 万 1 千円	6 9 . 5 %
	病 院 会 計			5 億 5 1 4 3 万 1 千円	5 億 4 9 2 7 万 5 千円
合 計			6 1 億 9 1 9 1 万 7 千円	6 1 億 2 8 0 3 万 2 千円	1 . 0 %

※ 27年度当初予算は統一地方選挙を控え、義務的経費を主とした骨格予算のため、6月補正後予算との比較としています。

政策の改革で創設された農地中間管理機構等との集積・集約化、農地の維持を図る目的として見直しを行います。

問 就学援助費における修学旅行費の算出方法について

答 対象者1人あたりの額により積算しています。また29年度へ向けて各学校で修学旅行の負担額の差が出ないように検討していきます。

まちの議会を 傍聴してみませんか

町政はあなたのために
次の定例会は6月13日(月)からです。

手続きは、議会事務局備え付けの傍聴者名簿に住所・氏名を記入だけです。

一般質問

～聞いてみたい、こんなこと～



中山議員

TPP対策について

中山俊勝議員

国や道の施策を有効に活用

渋谷町長

問

①町独自で影響額について試算しましたか。
②町としての対策は。
③国のTPP対策で利用できる補助事業はありますか。
④今後、当町農業の進むべき将来像をどのように展望していますか。

答

①国及び道と同じ方法により主な農産物について試算した結果、米と豆はゼロ、小麦は約500万円、てん菜は約250万円という結果になっています。
②生産基盤の充実、収益力の強化、担い手の育成・確保、さらには農作物の付加価値向上・6次産業化などについて、国や道の施策を有効に活用し、地域産業の確立に向けて取り組んでいきます。

質問2

空き家及び宅地用空き地及び廃屋対策について

問 ①今後の具体的な対策は。
②空き家及び空き地バンクの設立等を考えていますか。
③リフォーム等への支援や低利融資・優遇税制などの拡充を考えていますか。
④宅地用空き地の調査を今後検討しますか。

答 ①空き家は所有者自らが管理することが原則ですが、今後、地域住民に危険を及ぼす可能性のある空き家等については解体等の指導を行っていきます。
②空き家の利活用調査の結果、8割近くが賃貸の意向がないということで、当面、北海道空き家バンクに参加して情報提供していきます。
③町単独での融資に対する支援や優遇税制は考えていません。
④宅地用空き地については、全町的な調査をするという考えはありません。

北海道空き家バンク で情報提供

質 問 1

厚沢部町国民健康保険病院の展望について

山 崎 孝 議 員

どういう形であれ存続させる強い思い

洪 田 町 長



山崎議員

問 国保病院の展望について
町長の所見を教えてください。

答 専門家による国保病院あり方検討委員会から提言が示されたところであり、今後は町民からより多くの声を聴き、南檜山圏域医療構想と整合性を保ちながら、近隣町とも協議を進め、新改革プランを作成したいと考えています。国保病院はどういう形であれ存続させる強い思いであります。

質問 2

人口減少に於ける
地方交付税への影
響と今後の行政
サービス対応と考
察について

問 人口減少において想定される地方交付税への影響、行政サービスのあり方について町長の所見を教えてください。



10月21日開催 国保病院あり方検討委員会

限りある財源で町民の理解を得ながら課題に取り組む

答 国勢調査の速報値が公表され、全国の82%、道内の95.5%の市町村で人口が減少し、檜山管内では当町が最も減少率が低かったものの、前回の調査と比べて、354人減少し、4055人となりました。

地方交付税は、歳入総額の過半を占め、その算定には人口、面積等を使用しますが、毎年度、その時勢に合わせて算出方法が変わりますので、減少数がそのまま直接影響するような構造にはなっていません。

人口減少下での行政サービスについては、町民の理解を得ながら、許容可能な住民負

担を考慮し、多様な生活基盤の整備、保健福祉の充実、産業振興、将来を担う人づくりなどの課題に取り組んでいきます。

質問 3
野生鳥獣被害
対策について

問 被害が拡大しているようですが、対策についての考えを教えてください。

さらなる対策を講じていきたい

答 スノーモビルの活用や猟友会への手厚い支援等、今後さらなる対策を講じていきます。

質 問 1

国民健康保険基盤安定負担金について（国保支援金）

加藤古志男議員

国費は514万4千円で、
国保財政の安定化に資する

洪 田 町 長



佐々木議員

質問 1

町長の施政方針について 町一丸となって移住・交流 事業を推進する 渋田町長

佐々木宏議員

問

- ①北海道新幹線開業となり、観光客誘致や道の駅等を活用した戦略は。
- ②着地型観光の取組みについて



加藤議員

質問 2

年金生活者等支援臨時福祉給付金について (臨時給付金)

問 「臨時給付金」の支給対象者、一人当たりの支給額、支給時期、支給対象者数について教えてください。

- ①当町への交付額はいくらになつていますか。
- ②交付金の使途についての考えを教えてください。

答

- ①国保会計への保険者支援分の繰出額は、1028万8千円であり、このうち国費は514万4千円です。
- ②国保財政の安定化に資することとします。

2040万円、

680人分を見込む

- 答 支給対象者は平成27年度町民税非課税者で65歳以上となる人で、支給額は3万円、支給期間は4月中旬から7月中旬までを想定しています。

答

- ①地域資源を発掘し、様々な媒体を活用して情報発信していきます。また道の駅は今年度の国土交通省による重点道の駅に選定されたことから、大型バスに対応できる駐車場整備や散策スポット、ドックランなどの特色を打ち出した整備を検討していきたいと考えています。
- ②町民の皆さんの協力が不可欠であり、町の移住・定住促進の一環として取り組んでいます。さらに旅行代理店へ

ての具体的な施策は。

③当町への新しい人の流れをつくり、生涯活躍のまち厚沢部町を実現するための取組みは。

④結婚、出産、子育ての希望をかなえる取組みは。

⑤農業担い手不足に対する農業施策は。

⑥当町の高齢化率38%に対応した高齢者福祉の充実は。

⑦地方創生総合戦略を進める過程での町民と協働した推進方策は。

⑧まち・ひと・しごと創生本部の呼びかけで連携する東京大田区との将来展望は。

- の実施計画の提案を含め町内関係団体と共に検討していきたいです。
- ③サービス付き高齢者住宅の整備に向けたニーズ調査、東京での移住促進センターを継続し、移住希望者の確保につなげていきます。さらに移住PR及び受入態勢強化を図るために総合的に相談できる体制を構築していきます。
- ④結婚・出産祝金の交付、保育料、学校給食費及び中学生までの医療費助成も引き続き実施します。また新たに中学生を対象としたピロリ菌の検査・治療費の全額助成、不妊治療費の助成も行い、さらに持ち家建設促進奨励金に子育て世帯加算を新たに創設いたします。また若者に出会いの場を提供する事業も引き続き実施していきます。
- ⑤多面的機能支払交付金の活用による地域資源の適切な保全管理を支援し、集落の賑わいを取り戻すため、地域おこし協力隊制度の活用による集落活性化、新規参入者の確保に向けた取組を推進します。
- ⑥国の事業を活用し、介護予防と生活支援の一体的実施や元気な高齢者が活躍できる場

所をつくるなど、老いても安心してゆっくり過ごせる町を目指して、高齢者の状態にあった支援対策を充実していきます。

⑦総合戦略は毎年度、効果検証を行政だけではなく、住民NPO、関係団体、民間企業などの参加によって行い、次年度以降の総合戦略に生かしていきます。

⑧連携事業は当面3年間を一区切りとしており、管内各町が一体となり檜山のPR、交流人口の増加、移住・定住の促進、物産の販路拡大を図っていきます。



重点道の駅に選定された道の駅あcssa

3月22日
臨時会

第1回臨時会が3月22日招集され、補正予算1件を審議し、原案どおり可決されました。

27年度
補正予算

一般会計

コンパクトシティ推進事業費補助金（繰越明許費）等1億1059万3千円を追加し、総額45億5891万2千円となりました。

質疑応答
(要旨のみ)

問 コンパクトシティ推進事業費補助と介護専門学校創設基礎調査について

答 自立型のサービス高齢者住宅建設に向けた基本調査・設計業務、また介護専門学校創設に向けた調査業務であり、事業実施主体は民間企業

という条件で国の交付金事業として採択されました。

問 移住・交流コンシェルジュ業務（空き家活用事業）について

答 町内の空き家を借り、リフォームして活用する事業であり、事業実施は素敵な過疎づくり株式会社に委託予定です。

主な議会のうごき
(12月定例会後～3月定例会まで)

月日	主	要	事	項
12	10	第7回町議会議員協議会（第1会議室）	議員出席	
	18	檜山議長会役員会（江差町）	議長出席	
	18	檜山議長会（江差町）	議長出席	
	22	檜山広域行政組合議会定例会（江差町） 浜塚議員、松村議員出席		
1	4	檜山広域行政組合厚沢部町消防出初式（町民交流センター）	議員出席	
	5	厚沢部町成人式（町民交流センター）	議員出席	
	6	農業振興公社に関する意見交換会	議員出席	
	6	厚沢部町新年交礼会（町民交流センター）	議員出席	
	15	林野庁長官講演会（町民交流センター）	議員出席	
	17	町内新春鹿子舞交流会（町民交流センター）	議員出席	
	19	檜山議長会役員会（江差町）	議長出席	
	19	檜山議長会（江差町）	議長出席	
	20	渡島・檜山議長会（北斗市）	議長出席	
	24	町PTA連合会研究大会（町民交流センター）	議員出席	
	26	第4回議会報告会（館地域振興センター）	議員出席	
2	28	第4回議会報告会（町民交流センター）	議員出席	
	1	第4回議会報告会（鶴地区多目的研修センター）	議員出席	
	4	檜山管内議会議員研修会（江差町）	議員出席	
	7	函館厚沢部会新年懇親会（函館市） 加藤副議長、中山議員、佐々木議員出席		
	15	素敵な過疎づくり協力隊（地域おこし協力隊）活動報告会及び交流会（山村開発センター）	議員出席	
3	29	臨時議長会（せたな町）	議長出席	
	8	第1回町議会定例会招集（議場）	議員出席	

委員会活動状況

月日	委 員 会 名	出席 委員数	活 動 内 容
3	4 議会運営委員会	4名	第1回定例会について
	11 総務文教常任委員会	4名	研修視察について
	11 産業厚生常任委員会	5名	研修視察について
	22 議会運営委員会	4名	第1回臨時会について
4	18 議会広報編集特別委員会	4名	広報No.89号の編集について
5	2 議会広報編集特別委員会	4名	広報No.89号の編集について
	12 議会運営委員会	4名	第2回臨時会について
	20 議会広報編集特別委員会	4名	広報No.89号の編集について

編集後記

今年も昨年同様で雪解けも早く、春を感じるところであります。熊本県・大分県では甚大な地震災害にみまわれ、大勢の方が大変な状況になっており、やむなく避難所生活をしていきます。また、地震の影響で建築年数が古い家屋ほど倒壊しており、建築基準法改正後の家屋でも半倒壊している状況を新聞等で報じられており、天災の恐怖を感じています。地震はいつ来るかの予知は今の科学では解明されていませんが、地震が多い日本で生活する以上、公私共に最悪な状況を回避できることを準備しておかなければならないと思います。九州地方の一日も早い復興を御祈念申し上げます。（し）

議会広報編集特別委員会
委員長 下川部洋伸
副委員長 松村 松雄
委員 加藤古志男
委員 只野 勲